

医療の担い手としてのこころ構えA (Attitude toward medical care A)					担当教員
					学長 乾 賢一
					教授 野崎 亜紀子 准教授 坂本 尚志
科目群	開講期	授業形態	単位数	必修等	
薬学教養	1年次 後期	講義	1.5単位	必修	

【概要】

社会や医療の多様化とともに、国民の健康を支える薬剤師が活躍する領域も大きく広がりつつある。これに伴って担うべき薬剤師の社会的な役割と裁量はますます重要なものになりつつあり、独立して担う責任も大きくなっている。そこで、本講義では、薬剤師が活躍する領域やその役割について概説するとともに、多様化した社会の中で揺るぎのない倫理・生命倫理・医療倫理の基本を学ぶ。

【授業の一般目標】

薬を扱う専門家として必要な基本姿勢を身につけるために、社会や医療における薬学ならびに薬剤師の役割や使命を把握するとともに、備えるべき社会、生命、あるいは医療の倫理について理解する。

【準備学習(予習・復習)】

シラバスに記載されている学習項目と到達目標を理解して講義に出席すること。講義で配布された資料を元にして復習すること。

【学習項目・学生の到達目標と、対応するSBOコード】

No	学習項目	担当教員	学生の到達目標	SBOコード
1	薬学と薬剤師の役割と将来展望	乾	薬学と薬剤師の役割について概説できる。	A-(1)- -1,2,3 A-(1)- -1,2,3,4,6,8 A-(1)- -1,2,3,4,5,6,7 A-(4)-1,2 A-(5)- -1,2 A-(5)- -1 B-(4)- -2
2	薬について	西野	薬とは何か、また薬の発見や歴史について概説できる。	A-(1)- -5,6,7 A-(1)- -5 A-(1)- -1,2,3
3	病院における薬剤師の役割	乾	病院薬剤師の役割と業務内容について説明できる。	A-(1)- -1,2,3 A-(5)- -1,2 A-(5)- -1 F-(1)- -1,2
4	地域医療における薬局と薬剤師の役割	狭間	地域医療における薬局と薬剤師の役割について概説できる。	B-(4)- -1,2,3 B-(4)- -2 F-(1)- -1,2
5	医薬品の開発と臨床試験	平松	医薬品が治療に使用されるまでの流れを概説できる。	A-(1)- -5
6	薬とリスクとの関係	森本	薬剤性有害事象の現状を理解し、薬を安全に患者に提供する薬剤師としての心構えを考える。	A-(1)- -1,2,3,4
7	医薬品レギュラトリーサイエンス	豊島	医薬品、医療機器等の品質・安全性・有効性を確保するための規制科学について概説できる。	B-(2)- -11
8	「公正な医療」とは何だろうか？—倫理学的に考える	坂本	医療における選択と配分の問題を例にして、医療における倫理的諸論点を理解する。	A-(1)- -1,2 A-(1)- -1 A-(2)- -3 B-(1)-1
9	ライフサイクルと医療(1) -生殖と誕生の諸問題	坂本	生殖と誕生にかかわる倫理的問題とその諸論点を理解する。	A-(1)- -1,2,3,4,5 A-(2)- -1,3,4 A-(2)- -3
10	ライフサイクルと医療(2) -生殖と誕生の諸問題	坂本	安楽死、尊厳死、脳死などの死に関わる倫理的問題とその諸論点を理解する。	A-(1)- -5,6,7 A-(2)- -1,2,3 A-(2)- -3 A-(2)- -1

11	社会の中の医療	坂本	医療に対する社会のニーズを理解し、倫理的諸論点を踏まえつつ対応する方策をSGD、ロールプレイなどの手法を用いて考察する。	A-(1)- -3,4 A-(1)- -1 A-(2)- -1,2 A-(1)- -8 B-(1)-1,2
12	専門職倫理と社会秩序 専門人としての在り方を考える	野崎	社会制度の大きな変化の中における薬剤師の位置付け、社会の中で求められている専門家としての役割について講義とグループワークから考え理解し、概説することができる。	A-(1)- -1,2,3,4 A-(1)- -1,2 A-(1)- -2
13	専門職倫理と社会秩序 社会の現状を知る	野崎	薬をめぐる社会の状況について、具体的な事案を契機としてその理解を深め、薬の専門家としての社会的責任を理解し、これらを概説することができる。	A-(1)- -1,2,3,4 A-(1)- -1,2 B-(1)-3
14	専門職倫理と社会秩序 社会のルールを考える	野崎	薬の専門家として科学に携わることの意義および科学もまた社会の中で一定のルールの下にあることの意味を、歴史的背景を踏まえて理解し、概説することができる。	A-(2)- -1,2 A-(2)- -1,2 A-(2)- -1,2,3,4 A-(2)- -1,2,3 B-(1)-3
15	総括・まとめ			

(書名)

(著者・編者)

(発行所)

教科書 講義ごとにプリント等を配布する。

【成績評価方法・基準】

定期試験により評価する。

【オフィスアワーなど担当教員に対する質問等の方法】

野崎・坂本に対する質問は、研究室に来ていただければ結構です。

その他の講師については、乾 (inui@mb.kyoto-phu.ac.jp) にメールで連絡してください。

【オフィスアワー】

乾 : 月曜12時30分 - 13時30分 (愛学館7F、メール: inui@mb.kyoto-phu.ac.jp)

野崎: 金曜 4 限 (15時15分 - 16時45分) (育心館4F、メール: a-nozaki@mb.kyoto-phu.ac.jp)

坂本: 金曜17時 - 18時 (育心館4F、メール: tskmt@mb.kyoto-phu.ac.jp)

出張等でオフィスアワーを持っていない時もありますので、メール等で前もって尋ねてください。